

令和3年度全国学力状況調査結果の分析と今後の取組

東広島市立高美が丘中学校
R3.10.7.

1 結果

教科	国語				
	全体	話すこと・ 聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国 語の特質に関する事項
全国（公立）	64.6	79.8	57.1	48.5	75.1
広島県（公立）	65	80.6	58.6	48.8	73.3
市平均	68				
本校	67	78.8	60.3	51.9	77.9

教科	数学				
	全体	数と式	図形	関数	資料の活用
全国（公立）	57.2	64.9	51.4	56.4	53.8
広島県（公立）	57	64.5	50.9	56.1	53.5
市平均	60				
本校	58	66.5	50.5	57.7	53.4

2 国語

(1) 正答率が低かったもの

2一 書いた文章を読み直し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書く。(書く能力)
19.2%(県 26.2% 全国 24.8%)

3四 文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ。(関心・意欲・態度 読む能力) 28.8% (県 22.7% 全国 20.5%)

(2) 分析

① 語句や文の使い方、段落相互の関係について、客観的に読み取ったり、文章の内容を踏まえ自分の考えをもって表現したりする力が十分でない。

② 「言語についての知識・理解」では漢字の読み書きは良いが、語句の意味や敬語に関する学習はさらに広げていく必要がある。

(3) 今後の取組

①自分の考えをまとめ、班やクラス全体で発表し合ったり交流したりする場を多くもつことで、自分の考えを表現したり他の文章を推敲したりする力を養う。

②説明的文章の読み取りでは、段落の役割についてしっかり時間をかけて指導し、意識させる。

③意味調べや言葉の学習を通して、いろいろな言葉を習得させ、語彙力を高める。

3 数学

(1) 正答率が低かった問題

- 8 (3) データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる。
5.8% (県 10.5%, 全国 11.1%)
- 9 (3) ある条件の下で、いつでも成り立つ図形の性質を見だし、それを数学的に表現することができる。
19.2% (県 28.4%, 全国 28.8%)
- 7 (2) 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる。
23.1% (県 27.8%, 全国 27.7%)
- 6 (3) 数学的な結果を事象に即して解釈し、事柄の特徴を数学的に説明することができる。
32.7% (県 30.5%, 全国 30.3%)

(2) 分析

- ①総合的には県・全国の平均は上回っており、基礎的な力、活用力は概ね定着している。
- ②十分でないものは、データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する問題である。問題を的確に捉え、グラフから必要な情報を読み取ったり、グラフの特徴を基に説明したりする力をつける必要がある。

(3) 今後の取組

様々な判断の根拠となる基礎的・基本的な知識や技能の定着を図る。そして、グラフを用いて具体的な事象を数学的に考察したり解釈したりする活動や、課題解決学習などで、数学的な表現を用いて判断したり、説明したりする問題に取り組ませる。

4 生徒質問紙調査結果 (肯定的評価の割合) 本校 (全国平均)

【規範意識・自己有用感等】

	項目	本校	全国平均	差
1	自分には、よいところがあると思いますか	96.1%	76.2%	+19.9%
2	将来の夢や目標を持っていますか	80.7%	68.6%	+12.1%
3	自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか	92.3%	84.2%	+8.1%
4	人が困っているときは、進んで助けていますか	94.2%	88.5%	+5.7%
5	携帯電話・スマートフォンやコンピューターの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか	80.7%	74.5%	+6.2%
6	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	100%	95.9%	+4.1%
7	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	100%	95.0%	+5.0%

【学習習慣等】

	項目	本校	全国平均	差
1	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、勉強について不安を感じましたか	84.6%	79.0%	+5.6%
1	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	82.7%	63.5%	+19.2%
2	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか			
	3時間以上	11.5%	12.3%	-0.8%
	2時間以上、3時間より少ない	40.4%	29.5%	+10.9%
	1時間以上、2時間より少ない	32.7%	34.1%	-1.4%
	30分以上、1時間より少ない	11.5%	14.1%	-2.6%
	30分より少ない	1.9%	6.4%	-4.5%
	全くしない	1.9%	3.5%	-1.6%
3	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	84.7%	74.6%	+10.1%

【基本的生活習慣等】

	項目	本校	全国平均	差
1	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、規則正しい生活を送っていましたか	84.7%	73.1%	+11.6%
2	朝食を毎日食べていますか	100%	92.8%	+7.2%
3	毎日、同じぐらいの時刻に寝ていますか	88.5%	79.8%	+8.7%
4	毎日、同じぐらいの時刻に起きていますか	92.3%	92.7%	-0.4%
5	普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピューターゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか			
	4時間以上	1.9%	16.7%	-14.8%
	3時間以上、4時間より少ない	13.5%	15.6%	-2.1%
	2時間以上、3時間より少ない	17.3%	24.7%	-7.4%
	1時間以上、2時間より少ない	50.0%	23.0%	-27%
	1時間より少ない	7.7%	12.4%	-4.7%
	全くしない	9.6%	7.3%	+2.3%

【地域や社会に関わる活動の実施状況】

	項目	本校	全国平均	差
1	今住んでいる地域の行事に参加していますか	75.0%	43.7%	+31.3%
2	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	77.0%	43.8%	+33.2%

《分析と考察》

- ほとんどの項目において、肯定的評価が全国平均を上回っている。特に規範意識・自己有用感等については、すべての項目において肯定的評価が全国を上回っており、これまでの授業、学校行事、生活体験により、思いやりや生命尊重の態度が育まれてきたことが、数値の高まりにつながったと考えられる。
- 学習習慣に関しては、「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか」の項目で肯定的回答をした生徒が全国平均と比較して大幅に上回っており、計画的に家庭学習を進めている状況が窺える。これは、「新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、勉強について不安を感じましたか」の項目の肯定的評価の割合からも読み取れるように、自分自身で勉強に対する不安を解消しようとする働きが見られる。しかし、勉強に不安を感じている割合よりも、自分で計画を立てて勉強していると回答した割合が低いことから、思いを持っていても、行動に移せていない生徒もいる。
学習時間では、「全くしない」と回答した生徒は全国平均よりも下回っていたが、「3時間以上」と答えた生徒も全国平均を下回っている。全体の底上げはできてきたものの、依然として「量」に関して課題が残る。
- 基本的な生活習慣に関しては、起床時間については弱冠下回るものの、朝食の摂取、就寝時間のいずれにおいても全国平均を高い水準で上回っている。「新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、規則正しい生活を送っていましたか」の項目についても肯定的評価の割合が高いことから、基本的な生活習慣が身につくつとあると考えられる。
- 地域や社会に関わる活動の実施状況に関しては、全国平均を大きく上回る状況が見られる。これまで実施されてきた学校・地域の連携による地域行事への参加や地域の課題解決等へ向けた取組が成果をあげていると考えられ、社会への関心も高いことが窺える。
- 肯定的評価の割合だけにとらわれず、否定的な評価をしている生徒に対して、学校と家庭、地域が協力して支援を進めていく必要がある。

《家庭へのお願い》

- ① 4月の調査段階では、基本的な生活習慣・学習習慣ともにおおむね良好と考えられます。現在は、進路に向けての動きが進み、部活動を引退した生徒も多くなり、状況が変化しているのではないかと考えられます。今後は体調管理や時間の管理が重要となります。ご家庭のご協力のもと、起床時間・就寝時間・学習時間の固定を図り、朝は朝食を摂った上で余裕を持って登校するようにさせてください。
- ② 学習については、今後の進路決定に向けて計画的に進めることが必要となってきます。自分の進路選択に合わせ、日々の授業を大切にすることはもちろんのこと、これまでの振り返りやまとめの学習、さらには、発展的な学習を進めることが求められます。ご協力ください。
- ③ 「普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピューターゲーム、携帯型のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか」の項目の評価からは、全国的にみると使用時間は少ないと言えるが、使用に関しては、ご家庭でのルールづくりや確認をよろしくお願いします。
- ④ 進路の選択や決定に向けて、精神的に不安定な時期となってきます。ご家庭において、互いの思いをしっかりと出し合い、今後の三者懇談に向けてご準備ください。場合によっては相談をしていただければ幸いです。